

予算特別委員会記録（第2号）

平成28年6月24日 金曜日 午前10時00分開議

蒲 生 光 男 委員長 五十嵐 智 洋 副委員長

出席委員（15名）

1番	宇津木 正紀	委員	2番	浅野 敏明	委員
3番	金子 豊美	委員	4番	内谷 邦彦	委員
5番	平 進介	委員	6番	鈴木 富美子	委員
7番	渡部 秀樹	委員	8番	今泉 春江	委員
9番	梅津 善之	委員	10番	赤間 泰広	委員
11番	小関 秀一	委員	12番	五十嵐 智洋	委員
13番	蒲生 光男	委員	14番	安部 隆	委員
15番	町田 義昭	委員			

欠席委員（0名）

説明のため出席した者

内谷 重治	市長	遠藤 健司	副市長
齋藤 環樹	総務 参事	泡渊 栄人	地方創生 参事
松木 幸嗣	厚生 参事	竹田 利弘	総合政策 課長
高石 潤一	総務 課長	渡邊 洋男	財政 課長
桐生 芳弘	公共施設整備 課長	松木 満	地域づくり推進 課長
佐野 安広	税務 課長	鈴木 広弥	市民 課長
伊藤 亮一	健康 課長	佐藤 隆	福祉あんしん 課長
金子 剛	子育て推進 課長	加藤 芳秀	教育 課長
谷澤 秀一	産業 参事	青木 邦博	建設 参事
遠藤 敏広	農林 課長	手塚 慶一	商工観光 課長
横山 照康	産業活力推進 課長	多田 茂之	建設 課長
種村 正一	上下水道 課長	渋谷 憲治	会計管理者兼会計 課長
横山 賢一	教育 参事	鈴木 博郎	学校教育 課長
川村 直人	文化生涯学習 課長	小関 浩幸	生涯スポーツ 課長
高橋 洋一	監査委員事務局 長	中田 浩之	農業委員会事務局 長

渋谷 正通 消防 主幹

事務局職員出席者

飯澤 常雄	議会事務局長	小林 克人	補佐
若月 由紀	議事調査主査	安達 洋司	主任技士

本日の会議に付した事件

議案第44号 平成28年度長井市一般会計補正予算第3号

議案第45号 平成28年度長井市公共下水道事業特別会計補正予算第1号

開 議

○蒲生光男委員長 おはようございます。

これから予算特別委員会を開きます。

本日の会議に欠席の通告委員はございません。よって、ただいまの出席委員は定足数に達しております。

なお、鈴木良弘選挙管理委員会事務局長から本日の会議を欠席させてほしい旨の届け出があり、許可いたしましたので、ご報告申し上げます。

それでは、去る9日の本会議において予算特別委員会に付託になりました補正予算案2件について審査を行います。

なお、審査日程につきましては、既に配付されております会議日程表のとおりでありますので、ご協力をお願いいたします。

それでは、これから各会計補正予算案の概要の説明を求めます。

議案第44号 平成28年度長井市 一般会計補正予算第3号

○蒲生光男委員長 まず、議案第44号 平成28年度長井市一般会計補正予算第3号の1件について。

渡邊洋男財政課長。

○渡邊洋男財政課長 おはようございます。それでは、議案第44号 平成28年度長井市一般会計補正予算第3号の概要についてご説明申し上げます。

第1条の歳入歳出予算の補正につきましては、予算の総額に歳入歳出それぞれ1億3,359万

3,000円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ142億4,666万5,000円といたすものでございます。

第2条の債務負担行為の補正につきましては、予算書5ページの第2表、債務負担行為補正のとおり追加いたすものでございます。

また、第3条の地方債の補正につきましては、同じく予算書5ページの第3表、地方債補正のとおり変更いたすものでございます。

以下、事項別明細書によりご説明いたしますので、8ページをお開き願います。

歳入。13款2項国庫補助金につきましては、1目総務費国庫補助金で個人番号カード交付事業費補助金416万1,000円を計上し、4目土木費国庫補助金で社会資本整備総合交付金315万円と二酸化炭素排出抑制対策事業等補助金4,219万1,000円を計上し、2項合計で4,950万2,000円を増額し、3項委託金では4目教育費委託金で中高生を中心とした生活習慣マネジメントサポート事業委託金130万円を計上いたしました。

続きまして、14款2項県補助金では、3目衛生費県補助金で骨髄移植ドナー助成事業費補助金14万円、4目農林水産業費県補助金で戦略的園芸産地拡大支援事業費補助金159万5,000円と、2項合計で173万5,000円を増額いたしました。3項委託金では、6目教育費委託金で探求型学習推進プロジェクト事業委託金30万円を計上しております。

9ページになりますが、18款1項繰越金では、前年度繰越金9,785万6,000円を計上いたしております。

19款4項雑入では、コミュニティ助成事業助成金4,300万円を計上し、20款1項市債では、3目土木債で道路橋梁整備事業債1,210万円を増額し、都市再生整備事業債で3,350万円を減額し、1項合計で2,140万円を減額いたしております。

次に、10ページから歳出についてご説明いた